

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

## 仲町台駅前地区 地域緑化計画書

計画名：仲町台駅 花と緑のガーデンアベニュー計画

推進団体名：仲町台駅グリーン部会



この地域緑化計画書は、公開します。



<p>計画期間</p>	<p>令和5年度 ～ 令和7年度</p>
<p>計画の目標</p>	<p>《提案計画の目標》 『花と緑の街庭 仲町台』として、コロナ禍からの商店街「復興」を目指し、緑豊かな魅力ある駅周辺のまちづくりを進める。</p> <p>&lt;具体的な目標&gt; ミモザ広場やメインの通りを中心に、緑があることで駅周辺に人が足を止め、集えるような「花と緑の街庭」を目指し、緑を通じた魅力ある駅（まち）を目指す。</p> <p>(1) ミモザ広場の沿道を緑化し、人々が集まる魅力ある拠点としての整備 (2) 駅周辺にある商業各店舗前面の沿道緑化整備 (3) 歩行者専用道路の沿道緑化を行い、花と緑が楽しめる魅力あるストリート の整備 (4) ミモザ広場などを中心に、花と緑に関連したイベントやフラワーフェスティバルを行い活動の協力者を増やす。</p>
<p>目標達成のための方法および地域にもたらす効果</p>	<p>○「花と緑の街庭」をテーマに、緑を通じた魅力ある駅（まち）を目指し、当活動の緑化整備による花と緑で美しく修景した駅周辺にすることで、往来する人々の目を楽しませ、まちの活性化につなげたい。</p> <p>○ミモザ広場は、何も植栽が植わっていない空地や裸地を緑化し、さらに目立つ色彩のデザインがポイントとなるような植栽や大型のコンテナ等を並べることで、インパクトある緑を創出し、仲町台駅の利用者やまち周辺にある各商業店舗の利用者が足を止め、何気ない滞留や人々が自然と集まるような空間づくりを生み出す。</p> <p>○コロナ禍の影響で停滞感のある商店街は、各店舗の前に花や緑を飾る店舗は少ない。そこで、地域全体のトーンを統一した新たなコンテナ整備をメインにコンテナ等、ハンギングバスケットといった店舗前でも緑化可能な整備を行い、既存のコンテナや花壇も含め、新たな植栽を植え込み、飾ることで、花や緑の魅力を活用して、活気ある商店街を取り戻すきっかけにしたい。</p> <p>○歩行者専用道路（遊歩道）の沿道は、雑草や雑木の目立つ植栽帯に段ボールマルチという手法を用いて広範囲のマルチングで雑草の繁茂を予防する。遊歩道沿いの沿道を緑化することで花と緑が楽しめる環境を創出する。遊歩道沿いの地域住民や商業店舗と植栽のお手入れ（メンテナンス）を共同で行うことで、地域交流を深めながら、魅力あるストリートの整備を進める。</p> <p>○緑化整備を進める中で、ミモザ広場を中心として花と緑に関連したイベントやフラワーフェスティバルを行うことで、当活動を周囲に知ってもらい、活動への協力者を増やす。また、来訪者によって地域の活性化に効果をもたらし、相乗効果でまちの魅力・活気アップへつなげたい。</p>

<p>組織づくり</p>	<p>○仲町台商業振興会の全面的な支援を受け、仲町台駅のグリーン部会として組織している。当部会は緑アップ計画の地域緑まちづくり事業への参加に向けて本年5月からスタートさせ、活動1年目となる。</p> <p>○地域住民に当団体の活動内容を周知するために、活動内容や地域と協力して実施したい活動の参加募集などを踏まえた広報の作成発行を行っていくことで、部会員を増やすための活動につなげていきたい。</p> <p>○活動の進捗報告や方針などを検討しながら進めるために、2か月に1回の定例会を実施。イベント等に応じては頻繁に集まり活動を推進させる。</p>
<p>計画期間中の緑化整備及び活動の概要について</p>	<p>&lt;民有地緑化&gt;</p> <p>○駅周辺にある商業各店舗へ当計画に賛同いただき参加を促進し、各店舗にふさわしい植物とコンテナを配し、店舗前面の沿道緑化整備を行う。</p> <p>○ミモザ広場のような公共エリアと店舗沿道の緑化が織り交ざるエリアは、広場に人が集えるような活気・魅力ある空間を目指した整備を行う。</p> <p>○地下鉄ブルーライン高架下沿いにある遊歩道の沿道緑化整備を行い、歩いていると花と緑が楽しめるような魅力あるストリートを目指す。</p> <p>&lt;地域緑化活動&gt;</p> <p>○花と緑に関連するイベント等を通じて、地域（商店街）住民のつながりを更に深めるきっかけにしたい。またその波及効果として、結束力を高め、防犯や防災に対する意識向上にもつなげていきたい。</p> <p>○植栽への水やりや植え替え、花がら摘みといった維持管理においては、地域住民からサポーターを募って、一緒に花と緑を管理・育成していける体制づくりを目指す。</p>
<p>計画期間終了後の活動について</p>	<p>○三年間の計画期間が終了した後も活動を維持できるよう、緑化整備や講習会イベント等を通じて、地域住民と緑の維持管理を協力して続けていける関係づくりを計画期間内に作っていききたい。</p> <p>具体的には対象範囲内にある日々輝学園の生徒さんと連携し、お手入れ（メンテナンス）の共同作業を通じて地域緑化への意識を向上・共有していきたい。また地元の造園業者や種苗業者といった植物に詳しい方々と連携し、廃棄予定の花苗や植栽を受け取り、植え直す取り組みなど行うことで、地元事業者と一緒に緑を通じたまちづくりの実績、継続性を構築していきたい。</p>
<p>資金計画</p>	<p>○緑化整備の1割負担については、公共エリアの整備は基本的に部会活動費、各店舗の整備は、店舗ごとに依頼し手配を予定している。</p> <p>○講習会やイベント等では、参加費を募るなど行い、資金の捻出につなげたい。</p> <p>○横浜市との協定締結の終了後、緑化整備した場所は、地元の商工会と連携し、地域の民間事業者の支援を受けながら、良好な緑の維持管理を努めていきたい。</p>



計画年次	計 画 内 容
<p>1 年度目 (令和 5 年度)</p>	<p>■パークゾーン（公共エリア、広場）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミモザ広場に面する店舗前面（私有地）のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・ミモザ広場、バス停広場にある空地・裸地（公有地）を四季折々の宿根草やグランドカバーを使った緑化整備。</li> <li>・ミモザ広場など公共エリア（公有地）に目立つ色彩がポイントとなる植栽や大型コンテナ等を用いた緑化整備。</li> <li>・水やりを目的とした雨水タンクの設置（私有地）</li> </ul> <p>■アベニューゾーン（メインストリート）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道沿道にある店舗前面（私有地）のコンテナ等の沿道緑化整備</li> </ul> <p>■花と緑のガーデンシティプラン（地域緑化活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンギングバスケット講習会、寄せ植え講習会の実施。</li> </ul> <p>■民有地緑化の維持管理 ■看板設置、ビブス作成、広報物作成等 ■緑化具体化等の設計</p>
<p>2 年度目 (令和 6 年度)</p>	<p>■パークゾーン（公共エリア、広場）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミモザ広場に面する店舗前面（私有地）のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・ミモザ広場、バス停広場にある空地・裸地（公有地）を四季折々の宿根草やグランドカバーを使った緑化整備</li> </ul> <p>■コミュニティゾーン（商業各店舗）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺など対象範囲内にある店舗前面（私有地）のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・水やりを目的とした雨水タンクの設置（私有地）</li> </ul> <p>■アベニューゾーン（メインストリート）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道沿道にある店舗前面（私有地）のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・遊歩道沿いの植栽帯（公有地）にて段ボールマルチを実施。加えて宿根草やグランドカバーを使った緑化整備</li> </ul> <p>■花と緑のガーデンシティプラン（地域緑化活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンギングバスケット講習会、寄せ植え講習会の実施</li> </ul> <p>■民有地緑化の維持管理 ■看板設置、ビブス作成、広報物作成等 ■緑化具体化等の設計</p>
<p>3 年度目 (令和 7 年度)</p>	<p>■パークゾーン（公共エリア、広場）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミモザ広場に面する店舗前面のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・ミモザ広場、バス停広場にある空地・裸地を四季折々の宿根草やグランドカバーを使った緑化整備</li> </ul> <p>■コミュニティゾーン（商業各店舗）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺など対象範囲内にある店舗前面のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・水やりを目的とした雨水タンクの設置（私有地）</li> </ul> <p>■アベニューゾーン（メインストリート）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道沿道にある店舗前面のコンテナ等の沿道緑化整備</li> <li>・遊歩道沿いの植栽帯にて段ボールマルチを実施。加えて宿根草やグランドカバーを使った緑化整備</li> </ul> <p>■花と緑のガーデンシティプラン（地域緑化活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンギングバスケット講習会の実施、フラワーフェスティバルの実施（研修・広報等）</li> </ul> <p>■民有地緑化の維持管理 ■看板設置、ビブス作成、広報物作成等 ■緑化具体化等の設計</p>
<p>創意工夫</p>	<p>○緑化整備によって自然な滞留やイベント等でまち人が集まることによって、それに伴う防犯・防災という視点は強化を行っていききたい。</p> <p>○植物の植替えや水やりといった普段のお手入れを定期的に行う仕組みの一つに、お手入れ参加者に対し、まち周辺をきれいにしてくれたお礼として、協力いただける店舗で利用できる優待券（サービス券）をお渡しして、きれいにする側、される側のお互いのメリットを通じて、参加促進の手段としたい。</p>



(1)パークゾーン (公共エリア、広場)

- ・ミモザ広場のような公共エリアは、温かみのある四季折々の植栽をうまく使った、寛げる空間づくりを。
- ・安全面や水やり、周辺環境に配慮しながら、大型コンテナを使い緑化整備を行う。
- ・雨水タンクの設置



(2)コミュニティゾーン (商業各店舗)

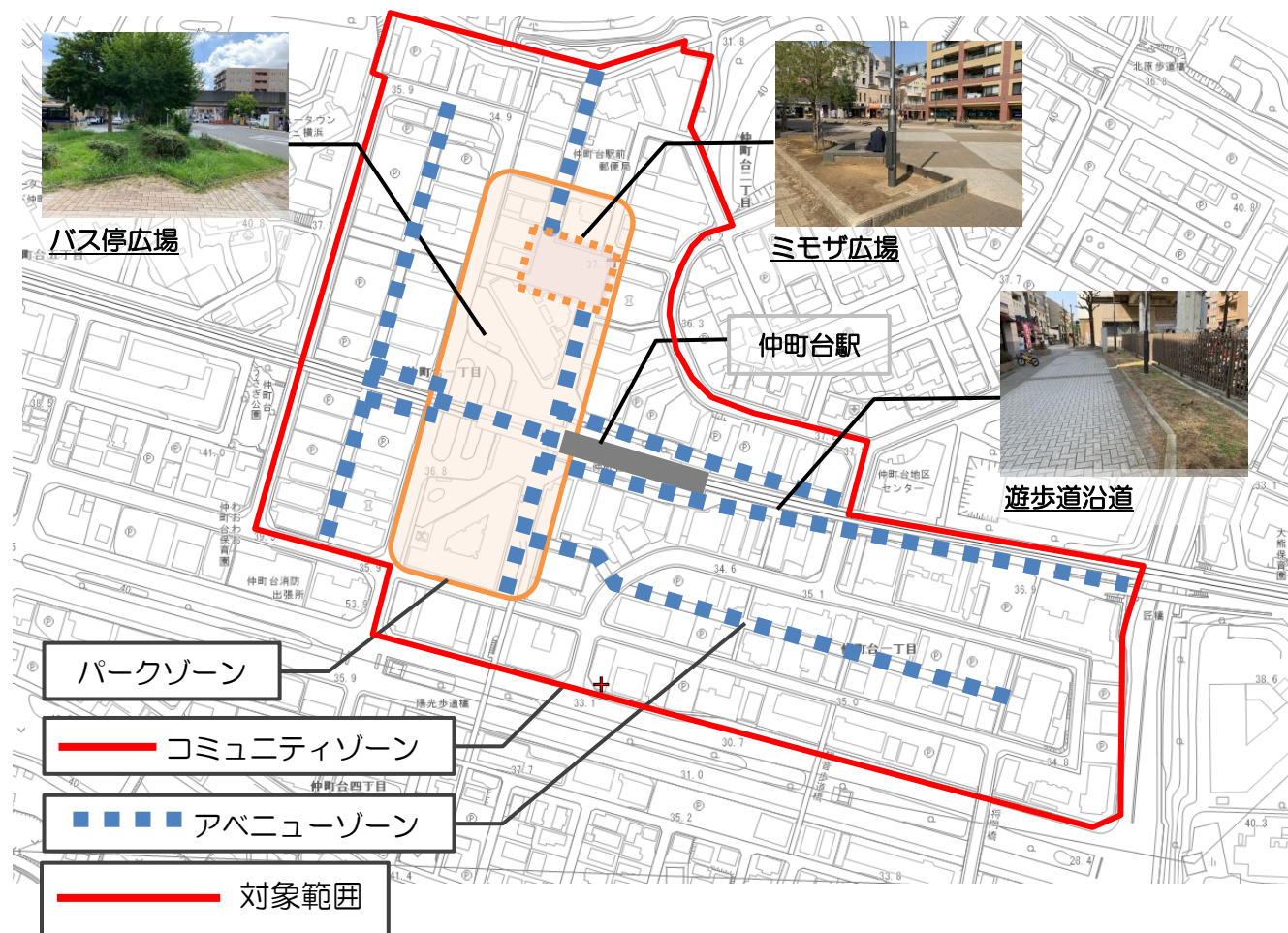
- ・商業各店舗へ花と緑を取り入れたライフスタイルの提案は、市民のQOL (quality of life) の向上、豊かな地域社会づくりを進めます。
- ・店舗前面のコンテナ等をメインとした沿道緑化整備



(3)アベニューゾーン (メインストリート)

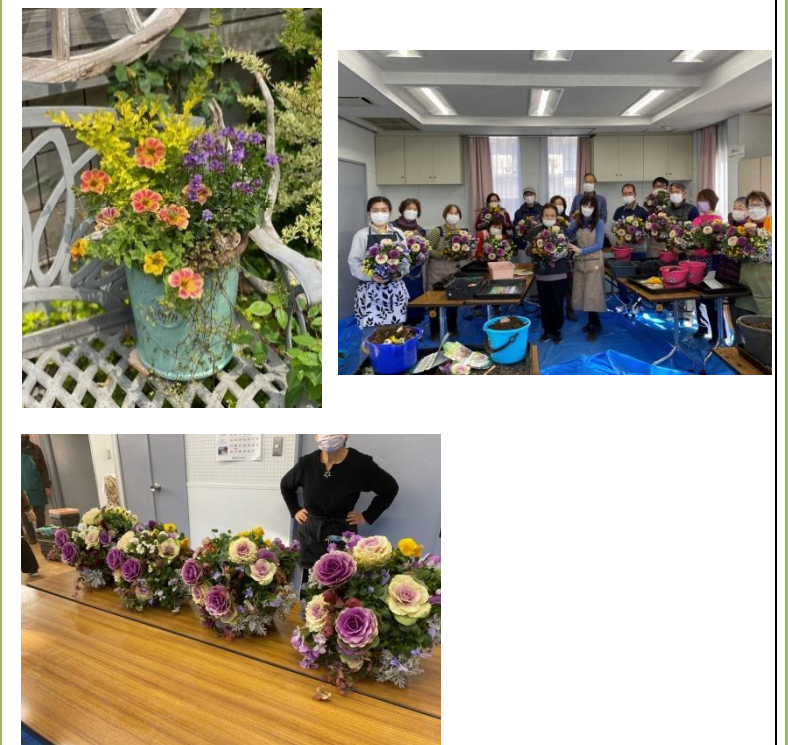


・空間が大きく、歩く速度も速いため、大きく、目立つ色彩のデザインがポイントとなるような植栽や大型のコンテナ等を使い、広い空間を演出する。地域外からの訪問客に仲町台駅をアピールする。



(4)花と緑のガーデンシティプラン (地域緑化活動)

- ・講習会で作成したハンギングバスケットや鉢植えの寄せ植えでまちを飾ります。フラワーフェスティバルやイベントを通じ、地域住民を惹きつけるまちづくりを。





概算事業費（単位：千円）（注1, 5）

助成項目	細目	1年度目（令和5年度）	2年度目（令和6年度）	3年度目（令和7年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限	
1 民有地緑化	①設計等経費	240	220	200	660	100%以内	
		(主な内容) 緑化具体化等の設計費用	(主な内容) 緑化具体化等の設計費用	(主な内容) 緑化具体化等の設計費用			
	②緑化整備等経費 (注2)	6,400	4,200	2,000	12,600	90%以内	
		(主な内容) ・ミモザ広場及びバス停広場の緑化 ・遊歩道の緑化 ・事業者、店舗等の沿道緑化（その1） ・雨水タンクの設置	(主な内容) ・ミモザ広場及びバス停広場の緑化 ・遊歩道の緑化 ・事業者、店舗等の沿道緑化（その2） ・雨水タンクの設置	(主な内容) ・ミモザ広場及びバス停広場の緑化 ・遊歩道の緑化 ・事業者、店舗等の沿道緑化（その3） ・雨水タンクの設置			
合計額 (注9)	概算事業費 6,640	概算事業費 4,420	概算事業費 2,200	13,260			
	(助成見込額) (6,000)	(助成見込額) (4,000)	(助成見込額) (2,000)	12,000			
2 景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内	
	②診断書作成費	0	0	0	0	100%以内 (上限20千円/本)	
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観 木1本につき、 合計50千円以内	100%以内 (上限50千円/ 本)
	④環境整備費	0	0	0	0		100%以内 (上限50千円/ 本)
	合計額 (注9)	概算事業費 0	概算事業費 0	概算事業費 0	0		
(助成見込額) (0)		(助成見込額) (0)	(助成見込額) (0)	0			
3 地域緑化活動 (注3)	①維持・管理費	660	660	660	1,980	100%以内	
	②広報・研修費	200	200	200	600	100%以内	
	③事務費	100	100	100	300	①～④の合計 1,000千円以内 /年度	100%以内 (上限100千円/ 年度)
	④諸雑費	40	40	40	120		100%以内 (上限40千円/ 年度)
	合計額 (注9)	概算事業費 1,000	概算事業費 1,000	概算事業費 1,000	3,000		
(助成見込額) (1,000)		(助成見込額) (1,000)	(助成見込額) (1,000)	3,000			
年度ごとの合計 (注4, 6, 7, 8)	概算事業費 7,640	概算事業費 5,420	概算事業費 3,200	16,260	総合計	助成見込額の3年度の 総合計が15,000千円以内	
	(助成見込額) 7,000	(助成見込額) 5,000	(助成見込額) 3,000	15,000			

(記入時の注意事項)

- 注1：各細目には、提案計画の助成金と自己負担金を含めた概算事業費（予定金額）を記入してください。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）を記入してください。
- 注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金を用意できることが助成金交付の要件となります。）
- 注3：地域緑化活動の助成項目では、1年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。
- 注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は3年度で15,000千円が助成金額の上限となります。
- 注5：千円単位で記入してください。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）
- 注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。
- 注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
- 注8：上限内での年度ごとの項目内における、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（2年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）
- 注9：各項目内における細目の合計欄には、概算事業費（予定金額）と、助成見込額の合計を記入してください。なお、助成見込額には、（）を付けてください。